

IX. 平成29年度 介護相談センター 事業計画

中期事業計画

10ヵ年基本方針

地域とともに成長していく居宅支援事業所をめざす

中期ビジョン

在宅療養を継続できるように、医療と介護サービスをつなぎ、地域包括ケアシステムの構築に中心的な役割を果たす。

中期戦略

多様化かつ複雑化していく利用者ニーズに対し、多職種、多機関と協働して支援できるチームを形成する。

平成29年度 事業計画

1. 基本戦略

地域や法人内の医療、介護、福祉の多職種協働の中心的な役割を果たし、地域の多様なニーズに対し最良のマネジメントを実践出来る人材を育成し、地域に信頼される居宅支援事業所となる。

2. 重点活動事項

(1) 安定した事業所運営

- ア) 特定事業所集中減算を回避し、運営基準の遵守することにより経営面で安定した収益を上げる。
- イ) 地域のニーズに対し、柔軟に対応しながら介護プランにシフトした事業所運営を行う。

- ウ) ふちゅう介護相談センター、ベルタウン介護相談センターが事業所加算Ⅰを維持していく。
- エ) 5介護相談センター間で受け入れ状況を共有し、新規相談の調整を行い利用者を確保する。
- オ) IT化を検討し業務改善に繋げる。

(2) 質の高いケアマネジメントの実践。

- ア) 地域の医療機関との連携を強化し、迅速な退院支援を行う。
- イ) 多種多様なニーズに対応できるように、医療と介護の多職種、他部門との連携、協働によるマネジメント力を身につける。
- ウ) 専門職としての役割、組織内での役割、事業所内での役割を明確にしやりがいに繋げる。
- エ) 何でも相談でき、何時でも注意し合え、お互いに尊重し高め合え、職相互チェックが出来る職場環境作り。
- オ) 法人内関係機関との連携を強化し、総合力を発揮するため、情報共有、事例検討会、交流会等を企画する。

(3) 人材育成に関する取り組み。

- ア) 主任介護支援専門員会による教育、連携、地域分科会活動を継続する。
- イ) 介護支援専門員キャリアパスの運用に向けての体制作りを行う。
- ウ) 大阪府介護支援専門員法定研修の実習を受け入れる。
- エ) ケアマネジメント学会等で学術的視点での研究発表の取り組みを行う。
- オ) 介護支援専門員協会の運営、企画に参画する。

(4) 地域活動の推進。

- ア) 各圏域の地域包括支援センター、各事業所母体機関との協働により地域住民対象の行事を企画運営し積極的に参画する。

3. 重点活動目標値

(1)ふちゅう介護相談センター

(単位：件／月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
給付件数	532	533	534	535	536	537
新規契約数	15	15	15	15	15	15

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
給付件数	538	540	541	543	545	547
新規契約数	15	15	15	15	15	15

(3) ベル介護相談センター

(単位：件/月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
給付件数	720	720	682	682	682	691
新規契約数	16	16	16	16	16	16
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
給付件数	691	691	691	691	686	686
新規契約数	16	16	16	16	16	16

(3) ベルタウン介護相談センター

(単位：件/月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
給付件数	260	260	260	260	260	260
新規契約数	5	5	5	5	5	5
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
給付件数	260	260	260	260	260	260
新規契約数	5	5	5	5	5	5